

波の声も止まれ
風の声もとまれ
首里天がなし
美御機拝ま



海ぶどう

序章 はじめに



序章 はじめに

1. 計画策定の目的

本村は長大な海岸線や緑深い山々をはじめとした自然環境を有しており、これらを観光資源に国内有数の観光リゾート地として発展してきた。

この間、「風と光が流れ 時を忘れる村 恩納村」を観光振興ビジョンに掲げた恩納村第2次観光振興計画（平成18年度策定）に基づき、様々な観光振興施策の展開を行ってきた。しかし、近年の本村の観光産業を取り巻く環境は、観光ニーズの多様化や高度化、外国人観光客の増加等への対応、世界水準のリゾート地の形成に向けた取り組みの推進等、新たな局面を迎えている。

また、各産業との波及効果の強化や地域興しとの連動等による地域活性化や村民所得の向上が課題となっており、地域と一体となった観光振興施策の展開が求められている。

このため、これまでの恩納村観光振興施策の検証結果や観光客のニーズ、新たな社会情勢の変化等を的確に捉え、本村が目指す観光のあり方を明らかにするとともに、その展開の方策及び推進体制の構築を図るため、恩納村第3次観光振興計画の策定を行うことを目的とする。

2. 計画期間

本計画は、平成29年度（2017年度）から平成38年度（2026年度）までの10年間に計画期間とし、中間年で見直しを行うこととする。

3. 計画の対象区域

本計画は、恩納村全域を対象とする。

4. 計画策定の体制

本調査は、下記に示す策定体制のもと検討を行った。



